



キク編



病害虫注意報
2017年2月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

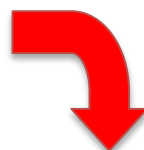
白さび病・アブラムシ注意！

1月の中旬頃から日射量も増えてきており、日中のハウス内は温度が上がっています。アブラムシの被害を耳にするようになってきましたので、まだ病害虫の発生が見られない方も、予防防除を行っていきましょう。

今月のおすすめ ローテーション

※地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては葉害が発生する場合がありますためご注意ください。展着剤、葉面散布剤などを加用する場合もご注意ください。

白さび病	ペンコゼブフロアブル	800倍 発病前～発病初期/8回
アブラムシ類、ハダニ類 ミカンキイロアザミウマ	アーデント水和剤	1,000倍 発生初期/5回



白さび病 うどんこ病 アブラムシ類	ピリカット 乳剤	1,000～2,000倍 発生・発病初期/6回 (白さび病・アブラムシ類は1,000倍、 うどんこ病は2,000倍)
アブラムシ類	ウララ50DF	5,000～10,000倍 発生初期/6回
ハダニ類	スターマイト フロアブル	2,000倍 発生初期/1回

白さび病	トリフミン乳剤	1,000倍 -/5回
ハダニ類	カネマイト フロアブル	1,000～1,500倍 -/1回
ミカンキイロアザミウマ	アフアーム乳剤	1,000～2,000倍 発生初期/5回



白さび病	Inochio オペラフラワー乳剤	2,000倍 発病初期/3回
ミカンキイロアザミウマ ミナミキイロアザミウマ ヨトウムシ類、オオタバコガ ハダニ類、アワダチソウグンバイ	コテツフロアブル	2,000倍 発生初期/2回

inochioオペラフラワー®乳剤 2000倍 発病初期/3回



① 予防効果

白さび病菌の小生子発芽して作用するので、優れた予防効果を示します。

② 耐雨(水)性

散布後、速やかに葉面のワックス層に吸着し、安定した保護層を形成します。浸透移行性はありません。

inochio オペラフラワー®乳剤は、ストロビルリン(strobilurin)系のピラクロストロピンを有効成分とする新規殺菌剤です。

